

エルという 少女の物語 X10



for ADULT ONLY

eltale
少女交錯

エルという少女の物語

R18 成年向け

18歳未満の購入・閲覧等は禁止

presented by eltale



エルという少女の物語X10

えるというしょうじょのものがたりえっくすじゅう

エステナ歴1290年、
北方大陸カルサスで数年前に覇権を確立していた『神聖ヴァレスティン＝エステナ皇国』は、
大軍の通行が困難とされていたエルス地峡を渡り、
突如南方大陸ラーカディアに攻め込んできた。
こうして、後に『エステナ降臨戦争』と呼ばれる大戦争の時代の幕が開けた。

ラーカディア大陸の北部に位置する二大国家『フォルシア自由国』と、
『ゼクジア帝国』が、相争う状態にあり、疲弊していたこともあって、
優勢な軍事・技術力を持つヴァレスティンの前に両国は相次いで敗北し、
混乱の末に滅亡してしまう。

ラーカディア大陸北部に広大な占領地を得たヴァレスティンは、
その後も進軍を続け、ラーカディア諸国民のエステナ教への改宗強制、
『墮天使』とされるエルヴ(ハーフエルフ)の捕獲などが始まる。

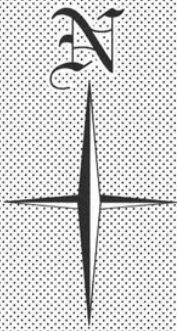
一方、ヴァレスティンによるラーカディア征服が始まった頃、ラーカディア南部では、
フォルシア自由国への救援に向かい、本国が手薄になっていたレオン王国が、
隣国で同盟国のベルナ王国の裏切りによって滅ぼされ、王統が途絶えてしまう事態が生じる。
レオン王国の遺臣や生き残りの騎士たちは、南方に逃れ、レオンレムリアル公国として、
ヴァレスティンに滅ぼされた同盟国から逃れてきたものなどを受け入れ、
少しずつ力をつけていくことになる。

そして、エステナ歴1292年、
仇敵ベルナ王国を打ち破っていたレオンレムリアルと、
ラーカディア南方へ進軍してきたヴァレスティンがカイネスベルグ丘陵で激突、
暑いラーカディア南部に不慣れな上、長駆で疲弊していたヴァレスティン軍は、
ヴァレスティンの新式軍を参考にしていたレオンレムリアル軍に敗北。

エステナ降臨戦争におけるヴァレスティンの初敗北となったこの会戦を契機に、
その征服活動は転換点を迎えることになる。

カルサス大陸

エステナ歴1297年



エルス地峡

東マグナ・ウル海

西マグナ・ウル海

イアナス市

グインエステナル
(旧グランフォルムス)

ゼクシア帝国†

帝都ワシュト

プレマーズ城

フォルシア自由国†

メイエン†
帝国

←フロンティア

ラーカディア大陸

オレアナ
諸王連合

北ハスミーナ市

南ハスミーナ市

ベルナ王国†

レオン王国†

1292年
カイネスベルグ会戦

内海

カカータ朝

←フロンティア

レムリアルブルグ

アエイス諸国

- ゴアレステイン本国
- ゴアレステイン占領地及び勢力圏
- レオンレムリアル勢力圏
- 1289年時点の主な国の勢力圏 (†は滅んだ国)
- ゴアレステイン軍の主な進路

ヴァレスティンは、エステナ降臨戦争開始以来、占領地での改宗などの活動の他に、ハーフエルフ(＝エルヴ)を狩る「墮天使狩り」を行っていた。
特に、カイネスベルグ会戦で敗れ、遠征軍が大きな打撃を被って以降は、未占領地域への征服活動よりも、広大な占領地の経営に重心が移り、「墮天使狩り」も一層盛んになった。

南のラーカディアでも古来よりエルヴは蔑まれていたが、北のカルサスで信奉されていたエステナ教でのそれは、ラーカディアの慣習よりも厳しく、エステナ教を信奉するヴァレスティンの占領後は、エルヴたちはより過酷な扱いを受けることになった。

一方、エルヴの見目麗しさは、エルヴをほとんど見たことがなかったヴァレスティン人たちに、強く興味を抱かせた。

南のラーカディアのエルヴは高級娼婦となるものも居たため、占領地でエルヴを抱いたヴァレスティン人たちの中には、欲望のまま娼婦のエルヴに溺れたり、高値で売れる奴隷としてエルヴを扱って財をなし、権力を得るものまで現れ始めた。

折しも、ラーカディアに派遣された騎使団などヴァレスティン遠征軍の一部で、寒冷なカルサス大陸にある本国に戻らず、温暖で肥沃な地が多いラーカディア大陸の占領地に、自領を形成しようとする動きが芽生え始めていた。

本国も当然統制に乗り出したが、遥か遠方にある広大な占領地の管理は難しく、遠征軍なくして占領政策は成り立たないことから、なし崩し的に追認されていく例も現れ始めた。

こうして、規律が緩み始めたヴァレスティン占領地域では、エステナ教で忌むべきとされたエルヴが、ヴァレスティン人の間で重宝され、愛されもするという倒錯した事態が生じていく。

社会の最下層にいるエルヴたちの運命は、こうして少しずつ変わり始める…。

■本作の登場人物



◇ミルト♀

極上の双乳を持つ、ハーフエルフ(エルヴ)の少女。墮天(奴隷)娼婦。1児の母。

奴隷商人に捕らわれた後、エルヴを忌むエステナ教の司教ハインリフ卿の下で陵辱を受けていたが、ヴァレスティンの騎使であったラーレイに救われ脱出。その逃避行中、精液を必要とする治療のため、ラーレイと交わり懐妊。だが、その後ラーレイらとはぐれ、再びエステナ教徒の手に落ち、ヴァレスティン本土と占領地の境界にあるイアナス市に連れてこられた。

ラーレイのことが好きだが、彼には常に探し求めているハーフエルフの少女がいることや、子をもうけたとはいえ、あくまでそれが治療行為上での出来事であったことなどから、ラーレイを好きになることに、引け目を感じている。

ラーレイの子を懐妊したため、ヴァレスティンの制度上、形式的ながら、ラーレイの騎婦人(きふじん)となっている。また、甘く粘度の高い母乳の出る体質が、妊娠後により拍車がかかってきている。

もともと気弱かつ従順な性格であることと、生んだばかりの子どもを奪われ、弱みを握られていることなどから、理不尽な命令に従わされており、ヴァレスティン人のファウロ大司教の子を生むための奴隷妻にさせられた。

■本作の関連人物



◆ファウロ♂

ヴァレスティン人。
ヴァレスティン皇国の北部占領教区における大司教として
本国からイアナス市にきた巨漢の老人。
タークの父の上司にあたる。

中央教会(神皇庁)に入った若年期より信仰心は持っておらず、
教会も出世と政治の道具としか考えていない。

古来より苛烈な「墮天使狩り」が進み、
ほとんどエルフ、エルヴを見ることのないカルサス大陸で
過ごしてきたため、ミルトに強い関心を示す。

ルスターに無理強いしてミルトを呼び、強引に抱いた後、
ミルトに奴隷妻となり、自分の子を生むように要求する。



◆ターク♂

ヴァレスティンの少年。
第一身分(聖職者階級)の父(ライニンゲン卿)を持つ特権階級の子(三男)
占領地での植民や同化を促進するための、
エステナ教の布教・改宗活動を行う父に連れられて、
北のヴァレスティン本国から、
南のカルサス大陸にあるイアナス市へとやってきた。

墮天娼婦のミルトに一目惚れし、娼館に足繁く通うようになってしまう。
ミルトを好きな一方で、彼女への強い執着心や
独占欲といった複雑な感情が育ちつつあり、
彼女を女性でなく牝墮天使として扱ったり、
時に姉や母を投影するような言動も表出するようになってきている。
大人顔負けの巨根の持ち主。



◆貴婦人♀

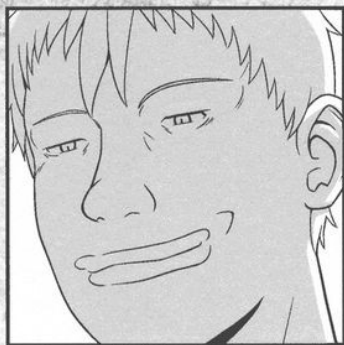
ヴァレスティン人。
辺境伯の父を持つ第二身分(貴族階級)の婦人。未婚。
領地から豊富な金属が出るために、
その爵位に比して財はかなりあるほうの家柄。

ラーレイに執着していおり、ミルトがラーレイの子を
身ごもったらしいという不確かな情報だけで本国の領地を離れ、
わざわざラーカディアにまでやってくるほどの人物。

イアナス市でミルトを見つけてからは、奴隷娼館にも時折顔を出し、
ミルトにあからさまな敵意を向けている。

ミルトがラーレイの子を産んだら、その子を奪おうと思っている。

■本作の関連人物



◆ルスター♂

ヴァレスティン人。娼館でのミルトの担当者。
イアナス市に移る前は様々な娼館に従事しており、
担当娼婦らを利用して身を立ててきた。

日増しに規律が緩んでいく占領地で、貴族や聖職者相手に根回しに励み、
イアナス市で大きな力を持つに至った。
抱くことを禁止されている担当娼婦のミルトも、好き勝手に犯している。

ミルトの肉体や母乳の虜になり執着心を抱く一方で、
同じくミルトに執着心を抱くタークという特権階級の少年に便宜をはかった。

そうして墮天娼館に足繁く通うようになってしまったタークの存在を利用し、
タークの母エウティミアを揺さぶって陥れ、
自分に都合良く使える牝奴隷として調教しようとしている。



◇エウティミア♀

ヴァレスティン人。タークの実母。
多産で有名な名門アブスブルド家の七女。
貴族に嫁いだ姉たちと違い、修道院に入っていたが、
先妻を亡くした後、さらなる男児を必要としていたタークの父と、
ライニンゲン家との結びつきを強めたいアブスブルド家の利害が一致して、
無理矢理還俗させられ、嫁ぎ、タークを生んだ。

政略結婚であることや、夫とは年が離れていることなどもあって、
夫婦仲はあまりよろしくない。
アブスブルド家の伝統か、巨乳で子をなしやすい体質の熟れた美女。

自身の唯一の子であるタークを大切に思っているが、
ルスターによって罣にはめられ、
タークと無理やり近親相姦させられている。



◆ラーレイ♂

ヴァレスティン人。
ヴァレスティンの騎使であったが、エステナ教の教義上、
忌むべき存在とされていたハーフエルフの少女・エリエと出会い、
考え方に変化が生まれ、彼女を閉塞した生活から連れ出した。

だが、その後の戦乱と謀略の中でエリエと離ればなれになってしまい、
ヴァレスティンの騎使としての地位を事実上捨てて、
地下組織「南回帰線」に入る。

「南回帰線」の任務でミルトを救出後、
子宮内に寄生したシユカの実の発作を防ぐため、
膣内に精液を必要とするミルトと交わることになり、
それによってミルトが懐妊することに。

エリエを探し続けている。

これまでのあらすじ



ハーフエルフ(エルヴ)の少女・ミルトは、ヴァレスティン人の墮天使狩りに遭い、奴隷商人の手を経て、同じくヴァレスティン人のハインリフという司教に売られた。

ハインリフの居城で犯され続ける過酷な日々を送っていたミルトであったが、ある日ラーレイという騎使が現れ、ミルトは救われる。しかし、ハインリフによってミルトの子宮には「シュカの実」という定期的に精液を摂取しなければならない実が植え付けられていた。

奴隷娼婦たちを管理する用途のこの実の発作を防ぐために、逃避行中であったラーレイとミルトは交る。そしてこの時にミルトは受精し、妊娠したのだった。

その後、ラーレイらが所属する組織の下でミルトが束の間の平穏な生活を得たものの、嫉妬や策謀渦巻く中で、再びミルトは囚われの身となってしまう。
(※ここのエピソードはまだ同人誌で描いておらず刊行していません)

イアナス市の連れてこられたミルトは、奴隷娼館所属の妊婦娼婦となり、その見目麗しさ、もの珍しさから人気の娼婦となって、タークのような少年すらミルトの肉体に溺れるものが出るようになる。

そうした娼婦としての過酷な生活の中であって、ミルトの心の支えとなっていたのは、お腹の子であった。だが、無事我が子を出産後、子どもは取り上げられ二束三文で売り払われてしまう。

出産後も奴隷娼婦として生きねばならなかったミルトであったが、ファウロと名乗る高位聖職者が、自分の子を孕み産めば、奪われた子どもを取り戻すこともやぶさかでない提案してくる。

好きでもない人の子を孕むことはなんとしても避けたいミルトではあったが、我が子を取り戻すための手段もなく、断るという選択を事実上許されない状況だったこともあり、提案を受け入れ、ファウロ専属の奴隷妻となり、ファウロの屋敷で監禁状態に置かれ種付けされる日々を送ることになった。

そんなある日、ファウロが所要で屋敷を一週間ほど留守にして、ミルトには束の間の休息の日々がもたらされていた。



IANAS CITY, WHERE CARDINAL FAURO IS STAYING.
ALSO THE PLACE WHERE MILT IS IMPRISONED.

AT LEAST
LET ME
PUT ON
SOME
CLOTHES
...

UH ...
WHAT'S
GOING ON?
WHY ARE
WE
RUNNING
AWAY?

MILT-
SAMA,
PLEASE
HURRY.



HAA... HAA...
IT'S CHAOS
OUT THERE.
PEOPLE ARE
LOOTING
AND THERE
ARE VIOLENCE
EVERYWHERE.

VIOLENCE?



WE'LL
BE IN
TROUBLE
IF WE
STAY
IN THE
MANSION
ANY
LONGER
...

FAURO-SAMA
ISN'T HERE,
SO ALL HIS
GUARDS HAVE
LEFT THE
BUILDING.
MANY OF THE
THE SERVANTS
HAVE LEFT
AS WELL.

HER
TITS ARE
HUGE...



SO THE
RUMORS
ABOUT HIM
KEEPING A
HALF ELF
WERE
RIGHT!

HEY,
THERE
REALLY
IS ONE!

PLEASE
SPARE
MY
LIFE...
DON'T
BE CRUEL
TO ME...

WE WON'T
DO ANYTHING
BAD TO YOU
AS LONG AS
YOU OBEY US!
NOW SHOW
US YOUR
NIPPLES.



WE HAVE NO
USE FOR YOU,
SO SCRAM
UNLESS YOU
WANT TO BE
KILLED!

EEEEK!

HN
...!

NO...
I'M
NOT
...

HEY, HEY!
WHY ARE
YOUR NIPPLES
GETTING HARD?
ARE YOU
GETTING
TURNED ON
BY THIS?



THEY'RE AS
BIG AS MY
THUMB!
THERE'S NO
WAY YOU CAN
CONVINCE
ME YOU'RE
NOT FEELING
HORNY
RIGHT NOW.

GYA-
HAHA!



IT'S THE
FAMOUS
BREAST
MILK!

OH, I'VE
ALWAYS
WANTED TO
TASTE IT...
AAMN!

AHN!

AHN!

GULP...
GULP...!

HEHEH...
THAT'S GOOD
TO KNOW.
WE'RE GONNA
IMPREGNATE
YOU INSTEAD!



UUU...
NO,
I'M NOT
PREGNANT
...

FAURO
DIDN'T
IMPREGNATE
YOU,
DID HE?

ARE YOU
STILL
HAVING
YOUR
PERIODS?

WE DID THE
RIGHT THING,
COMING STRAIGHT
TO HIS MANSION
INSTEAD OF
PILLAGING THE
BANKS OR SHOPS.
WE GET TO HAVE
HER BEFORE
ANYONE ELSE!

GIVE ME
YOUR
TONGUE!

MN
...

HAN
...

HEY, STOP
FOOLING
AROUND,
YOU GUYS!
LET'S GO!
WE CAN
PLAY WITH
HER LATER.





OOH,
WE'RE
HERE!

...

HAHAH,
HER TITS
BOUNCE
AROUND
WHENEVER
SHE
WALKS!



WELL,
WE CLEANED
UP THE PLACE
AND TURNED
IT INTO OUR
SEX ROOM!

I DIDN'T
HAVE TIME,
SO THIS IS
THE BEST
I COULD DO.

IT'S FINE!
TIME TO
FUCK HER!



CHECK
THIS OUT!
WE BROUGHT
HOME THE
BIG TITTY
HALF ELF!
♥



NO...
THAT'S
NOT
IT...

WHAT'S
THIS,
YOU MISS
FAURO
ALREADY?
YOU PREFER
LIVING IN A
RICH GUY'S
HOUSE,
HUH?

I... I'LL DO
WHATEVER
YOU WANT...

JUST...
PLEASE LET
ME GO HOME
WHEN YOU'RE
DONE,
OKAY...?

NO...
I DIDN'T
MEAN
BY THE
MANSION...
I WANT TO
GO BACK TO
MY OLD
HOME AND
BE WITH MY
BABY...

BUT FOR
NOW,
LET'S
FUCK!



YOU CAN
GO HOME
WHEN WE'RE
DONE
WITH YOU,
HAHA.

OKAY,
OKAY,
FINE.

WOW
...

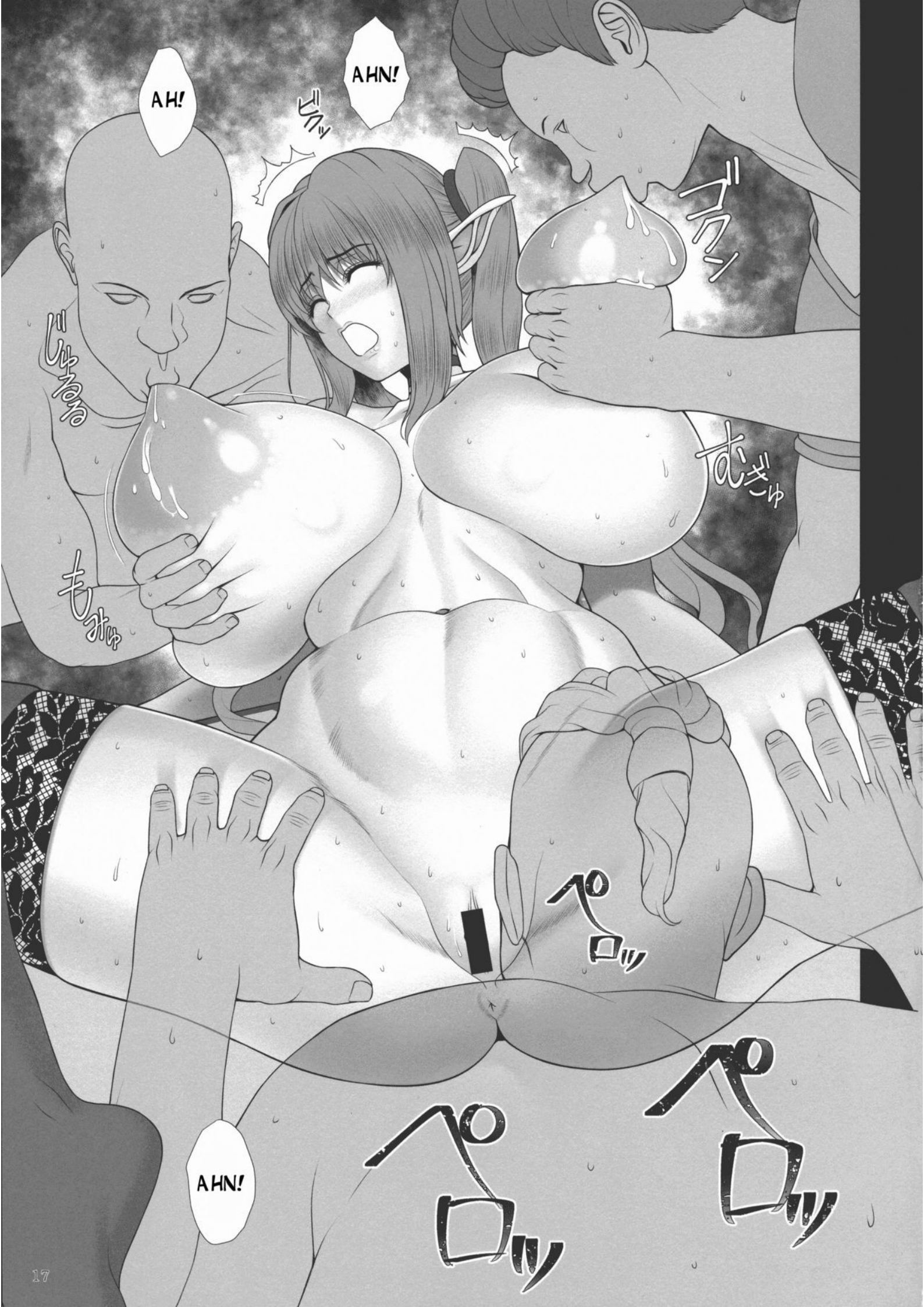
HYA
...!

AMN!
♥

AHN
...

ぐちゃ
ぐちゃ

グッ
グッ





NOO!

AHN!

ちゅわ

AH...
HAAN!

AAH!
AH!



AAHN!





AHN!

AHN!

AHN
...

AAHN!

C'MON!
MOVE
THOSE
HIPS
MORE!

OH, HOW
I MISS THIS!
MY WIFE
STOPPED
GIVING ME
BLOWJOBS
AFTER WE
GOT
MARRIED.

HEHEH...
THIS HALF
ELF'S
BODY IS
SO LEWD!

I'M GONNA
FUCK HER
MOUTH
EVERY DAY
FROM NOW
ON!
♥



HAVE
SOME
COCK MILK!
MAKE
SURE YOU
SWALLOW
IT ALL!



MN...
HNNF!

UHN!

ドクッ
ドクッ
ドクッ

ぴゅ

アッ

アッ

ドクッ
ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ
ドクッ



OH CRAP,
I'M ABOUT
TO CUM!

AAA-
AH!

MILT!!
AAAAH!



AAAH,
I CAN'T
WAIT
FOR MY
TURN!



AHN!

AH!



I'LL DO
ANYTHING
ELSE
THAT YOU
WANT...

NO!
PLEASE
DON'T...

SHE'S SUCH
A LEWD
HALF ELF,
I CAN FUCK
HER ASS
TOO,
RIGHT?



NO!

HNNN
!!

ズツチュ
ズツ

SHE'S
DEFINITELY
USED TO
SUCKING
COCKS,
TOO.



UHN!

OH,
YOU'VE
BEEN
TRAINED
IN THE
ASS,
I SEE.
THAT'S
GREAT!

HNF!

HN!

OOOH...
SO TIGHT!
I'M GONNA
CUM
INSIDE!







YEAH.
WE'RE ALL
WAITING
FOR OUR
TURNS!

GET OFF
HER IF
YOU'RE
FINISHED.
DON'T
WASTE
OUR TIME.



THERE'S
CHAOS IN
THE TOWN.
NO WAY
ANYONE'S
GONNA COME
AND LOOK
FOR US,
HAHA.

I'M KINDA
DONE BEING
ON GUARD
DUTY.

I CAN'T
WAIT ANY
LONGER.
LET ME
FUCK HER
TITS OR
HER ASS.

YOU
GUYS
AREN'T
DONE
YET?

NO,
NOT YET,
SIR...

STILL NO
NEWS OF
THE FALLEN
ANGEL
WHO WAS
ABDUCTED
BY THE
PILLAGERS?

WIDEN
OUR SEARCH
AREA.
LOOK IN
THE WOODS
AS WELL!

SHE'S
CARDINAL
FAURO'S
FAVOURITE.
WE HAVE TO
MAKE SURE
WE FIND
HER!



Next Fantasia...

□あとかき

こんにちは、そしてはじめまして。
elt0le (えるとーる) です。

この度は拙作をご購入いただき、どうもありがとうございます。

前回の本(2017年冬コミ本)で、
次回の本はミルトが2人目の子を孕む展開を予定にしていると書きましたが、
ボテ腹絵のない展開となり、楽しみにして頂いた方には申し訳ありません。

今後、ミルトが2人目の子を孕んでいきます。
お付き合いいただければ幸いです。

それから、エンジェル倶楽部さんで
表紙やピンナップ等を描かせていただいていますので、
そっちもどうかよろしくお願いいたします。

それではまた。

elt0le 拜

■奥付

- 誌名 エルという少女の物語X10
- 発行 少女交錯(しょうじょこうさく)
- 発行日 2018年(平成30年)8月12日
- 発行責任者 elt0le (えるとーる)
- 連絡先 elt0le@nifty.com
twitter ID : elt0le
- 印刷 PICO 様

※18歳未満の方の閲覧や購読は禁止です。

※本書の一部、または全部を
無断複製・転載・アップロード等することは
禁止です。